

## 大豆の損傷に対するクレーム – その法的背景

こちらは、英文記事「[Soya bean damage claims – The legal landscape](#)」（2021年3月29日付）の和訳です。



動画へのリンクは[こちら](#)

Gard は、船主と傭船者の賠償責任保険者として、ブラジルから輸送された大豆貨物の損傷に関して、中国の裁判所で多くの高額クレームに直面してきました。船主は、微生物学的不安定性、つまり、大豆の水分値や積荷時の温度、船内に積まれている時間により生じる自然作用に起因する損傷については、責任を問われるべきではありません。Gard の貨物クレーム担当リーダーの Christopher Mackrill と、ロンドンオフィス（Gard Japan より出向中）のシニアクレームアドバイザーで弁護士の Louis Shepherd が、大豆の損傷に対するクレームの法的・通商的背景について考察します。

今回の内容は、Gard の動画「大豆貨物の微生物学的不安定性」と「大豆・穀類貨物の最適な換気方法」を踏まえたものになっています。今回が 3 回シリーズの最終回となる大豆のクレームに関する動画では、Christopher と Louis が、こうしたクレームが後を絶たない理由や、クレームからメンバーの皆様を守り、損失を減らしていく取り組みについて総括します。

本情報は一般的な情報提供のみを目的としています。発行時において提供する情報の正確性および品質の保証には細心の注意を払っていますが、Gard は本情報に依拠することによって生じるいかなる種類の損失または損害に対して一切の責任を負いません。

本情報は日本のメンバー、クライアントおよびその他の利害関係者に対するサービスの一環として、ガードジャパン株式会社により英文から和文に翻訳されております。翻訳の正確性については十分な注意をしておりますが、翻訳された和文は参考上のものであり、すべての点において原文である英文の完全な翻訳であることを証するものではありません。したがって、ガードジャパン株式会社は、原文との内容の不一致については、一切責任を負いません。翻訳文についてご不明な点などありましたらガードジャパン株式会社までご連絡ください。